

令和 7 年度
全国学力・学習状況調査結果
～概要と課題、そして改善に向けて～

令和 7 年 9 月
稚内市教育委員会

目次

1	調査の概要	1
2	調査結果	4
	(1) 学力調査（調査問題）	
	① 小学校国語	4
	② 小学校算数	7
	③ 小学校理科	9
	④ 中学校国語	12
	⑤ 中学校数学	14
	⑥ 中学校理科	16
	(2) 各教科における課題	20
	(3) 学習状況調査（質問調査）	
	① 小学校児童質問調査	22
	② 中学校生徒質問調査	31
	(4) 学校調査（質問調査）	
	① 小学校調査(抜粋)	28
	② 中学校調査(抜粋)	41
3	小中学校の状況及び学力向上策	45

1 調査の概要

(1) 調査の目的

- ① 国が、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ② 各教育委員会や学校等が、全国的な状況との関係において、教育及び教育施策の成果と課題を把握・分析し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- ③ 各学校が、児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

(2) 調査の対象とする児童生徒

原則として、稚内市立学校の以下の学年の全児童生徒を対象に実施した。

【小学校調査】 小学校第6学年

【中学校調査】 中学校第3学年

(3) 調査事項及び手法

- ① 教科に関する調査（国語、算数・数学、理科）・・・中学校理科は CBT で実施
 - ・身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能 等
 - ・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力 等※上記を一体的に問う。
- ② 質問調査・・・CBT で実施

【児童生徒に対する質問調査】

- ・調査する学年の児童生徒を対象とした、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

【学校に対する調査】

- ・学校を対象とした、指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

(4) 調査実施日

令和7年4月14日(月)～17日(木)

(5) 回答児童生徒数

【小学校調査】

208名	208名	206名	210名
国語 (45分)	算数 (45分)	理科 (45分)	児童質問調査

【中学校調査】

201名	199名	198名	203名
国語 (50分)	数学 (50分)	理科 (50分)	生徒質問調査

(6) 留意事項

本調査は、幅広く児童生徒の学力や学習状況を把握することを目的として実施しておりますが、実施教科が特定の教科のみであることや、必ずしも学習指導要領全体を網羅するものでないことから、本調査の結果については、児童生徒が身につけるべき学力の特定の一部分であることに留意することが必要です。

本調査の結果については、個々の設問や領域等に着目して学習指導上の課題を把握・分析し、児童生徒一人ひとりの学習改善や学習意欲の向上につなげることが重要です。

調査結果の分析については、本市の正答率によって、次のとおり整理しています。

正答率 80%以上	★★★★★
60%以上 80%未満	★★★★
50%以上 60%未満	★★★
50%未満	★

また、全国の正答率に加え、さらに本市との比較を次のとおり標記しています。

全国の正答率に対し、

5ポイントを超えて低い	▼▼	(下回っている)
5ポイント以内のマイナス	▼	(ほぼ同程度－やや下回っている)
5ポイント以内のプラス	△	(ほぼ同程度－やや上回っている)
5ポイントを超えて高い	△△	(上回っている)

質問紙調査では、「している」「どちらかといえばしている」と回答した児童生徒の割合が80%を超えたものを「高い傾向」、60%未満のものを「低い傾向」と分類しています。

令和7年度全国学力・学習状況調査の調査問題と質問調査の内容は、国立教育政策研究所のホームページに掲載されています。

2 調査結果

(1) 学力調査（調査問題）

① 小学校国語

【学習指導要領の領域別集計結果】

区 分	正答率（％）		
	稚内市	全国	全国との比較
言葉の特徴や使い方に関する事項	★★★★	76.9	▼▼
情報の扱い方に関する事項	★★	63.1	▼▼
我が国の言語文化に関する事項	★★★★	81.2	▼▼
話すこと・聞くこと	★★	66.3	▼▼
書くこと	★★★★	69.5	▼▼
読むこと	★★	57.5	▼▼

【設問別集計結果】

設問 番号	設問の概要	出題の主旨	正答率（％）		
			稚内市	全国	全国との比較
1一	【話し合いの様子】における小森さんの傍線部の発言を説明したものとして適切なものを選択する	目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討することができるかどうかをみる	★★	53.3	▼
1二	【話し合いの記録】の書き表し方を説明したものとして適切なものを選択する	情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができるかどうかをみる	★★	63.1	▼▼
1三 (1)	【インタビューの様子の一部】で小森さんが傍線部アのように発言した目的として適切なものを選択する	自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉えることができるかどうかをみる	★★★★	71.8	▼▼
1三 (2)	【インタビューの様子の一部】で小森さんが傍線部イのように発言した理由として適切なものを選択する	話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる	★★★★	73.7	▼▼

2一	【ちらし】の文章の構成の工夫を説明したものとして適切なものを選択する	書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えることができるかどうかをみる	★★	65.5	▼▼
2二	山田さんが手ぬぐいの模様について言葉と図で説明した理由として適切なものを選択する	図表などを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる	★★★★	81.8	▼▼
設問番号	設問の概要	出題の主旨	正答率 (%)		
			稚内市	全国	全国との比較
2三	【ちらし】の二重傍線部を、【調べたこと】を基に詳しく書く	目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかどうかをみる	★★	61.3	▼
2四ア	【ちらし】の下線部アを、漢字を使って書き直す（このみ）	学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができるかどうかをみる	★★★★	81.6	▼▼
2四イ	【ちらし】の下線部イを、漢字を使って書き直す（あつい日）		★★★★	72.1	▼▼
3一	【資料1】を読んで思い出した【木村さんの経験】を通して、木村さんが気付いたこととして適切なものを選択する	時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付くことができるかどうかをみる	★★★★	81.2	▼▼
3二(1)	【木村さんのメモ】の空欄アに入る適切な言葉を【資料2】の中から書き抜く	時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができるかどうかをみる	★★★★	81.6	▼▼
3二(2)	【資料3】を読み、【木村さんのメモ】の空欄イに当てはまる内容として適切なものを選択する	事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握することができるかどうかをみる	★	51.3	▼▼
3三(1)	【話し合いの様子】の田中さんの発言の空欄Aに当てはまる内容として適切なものを選択する	目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることができるかどうかをみる	★	40.8	▼
3三(2)	【資料1】を読み返して言葉の変化について自分が納得したことを、【資料2】、【資料3】、【資料4】に書かれていることを理由にしてまとめて書く	目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることができるかどうかをみる	★★	56.3	▼

【下位層の割合】

区 分		正答数	全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合 (%)		
			稚内市	全国	全国との比較
令和2年度		中 止	—	—	—
令和3年度		14問中7問以下	35.8	29.0	6.8
令和4年度		14問中7問以下	29.5	28.3	1.2
令和5年度		14問中7問以下	26.4	23.9	2.5
令和6年度		14問中7問以下	32.9	24.6	8.3
令和7年度		14問中7問以下	38.9	25.4	13.5

【全国平均を超えた設問の趣旨】

なし

② 小学校算数

【学習指導要領の領域別集計結果】

区 分	正答率 (%)		
	稚内市	全国	全国との比較
数と計算	★	62.3	▼▼
図形	★	56.2	▼▼
測定	★	54.8	▼▼
変化と関係	★	57.5	▼▼
データの活用	★★	62.6	▼▼

【設問別集計結果】

設問 番号	設問の概要	出題の主旨	正答率 (%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1 (1)	2022年の全国のブロッコリーの出荷量が2002年の全国のブロッコリーの出荷量の約何倍かを、棒グラフから読み取って選ぶ	棒グラフから、項目間の関係を読み取ることができるかどうかをみる	★★★★	78.7	▼▼
1 (2)	都道府県Aのブロッコリーの出荷量が増えたかどうかを調べるために、適切なグラフを選び、出荷量の増減を判断し、そのわけを書く	目的に応じて適切なグラフを選択して出荷量の増減を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるかどうかをみる	★	31.0	▼▼
1 (3)	示された表から、「春だいこん」や「秋冬だいこん」より「夏だいこん」の出荷量が多い都道府県を選ぶ	簡単な二次元の表から、条件に合った項目を選ぶことができるかどうかをみる	★★★★	71.6	▼▼
1 (4)	示された資料から、必要な情報を選び、ピーマン1個とブロッコリー4個の重さを求める式と答えを書く	示された資料から、必要な情報を選び、数量の関係を式に表し、計算することができるかどうかをみる	★★★★	74.5	▼▼
2 (1)	示された平行四辺形をかくために、コンパスの開く長さを書き、コンパスの針を刺す場所を選ぶ	平行四辺形の性質を基に、コンパスを用いて平行四辺形を作図することができるかどうかをみる	★	58.3	▼▼
2 (2)	方眼上の五つの図形の中から、台形を選ぶ	台形の意味や性質について理解しているかどうかをみる	★	50.2	▼▼
2 (3)	角をつくる二つの辺をそれぞれのはした図形の角の大きさについてわかることを選ぶ	角の大きさについて理解しているかどうかをみる	★★★★	79.3	▼▼

2 (4)	五角形の面積を求めるために五角形を二つの図形に分割し、それぞれの図形の面積の求め方を書く	基本図形に分割することができる図形の面積の求め方を、式や言葉を用いて記述できるかどうかをみる	★	37.0	▼▼
設問 番号	設問の概要	出題の主旨	正答率 (%)		
			稚内市	全国	全国との比較
3 (1)	0.4 + 0.05 について、整数の加法で考えるときの共通する単位を書く	小数の加法について、数の相対的な大きさを用いて、共通する単位を捉えることができるかどうかをみる	★★★★	74.1	▼▼
3 (2)	$3/4 + 2/3$ について、共通する単位分数と、 $3/4$ と $2/3$ が、共通する単位分数の幾つ分になるかを書く	分数の加法について、共通する単位分数を見だし、加数と被加数が、共通する単位分数の幾つ分かを数や言葉を用いて記述できるかどうかをみる	★	23.0	▼▼
3 (3)	数直線上に示された数を分数で書く	数直線上で、1 の目盛りに着目し、分数を単位分数の幾つ分として捉えることができるかどうかをみる	★	35.0	▼▼
3 (4)	$1/2 + 1/3$ を計算する	異分母の分数の加法の計算をすることができるかどうかをみる	★★★★	81.3	▼▼
4 (1)	新品のハンドソープが空になるまでに何プッシュすることができるのかを調べるために、必要な事柄を選ぶ	伴って変わる二つの数量の関係に着目し、必要な数量を見いだすことができるかどうかをみる	★★★★	82.8	▼▼
4 (2)	使いかけのハンドソープがあと何プッシュすることができるのかを調べるために、必要な事柄を判断し、求め方を書く	伴って変わる二つの数量の関係に着目し、問題を解決するために必要な数量を見だし、知りたい数量の大きさの求め方を式や言葉を用いて記述できるかどうかをみる	★	48.7	▼▼
4 (3)	はかりが示された場面で、はかりの目盛りを読む	はかりの目盛りを読むことができるかどうかをみる	★	60.9	▼▼
4 (4)	10%増量したつめかえ用のハンドソープの内容量が、増量前の何倍かを選ぶ	「10%増量」の意味を解釈し、「増量後の量」が「増量前の量」の何倍になっているかを表すことができるかどうかをみる	★	40.9	▼▼

【下位層の割合】

区 分	正答数	全国の下位約 25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合(%)		
		稚内市	全国	全国との比較
令和 2 年度	中 止	—	—	—
令和 3 年度	16 問中 9 問以下	41.7	28.7	13.0
令和 4 年度	16 問中 7 問以下	29.1	23.7	5.4
令和 5 年度	16 問中 7 問以下	29.1	25.7	3.4
令和 6 年度	16 問中 7 問以下	41.4	25.9	15.5
令和 7 年度	16 問中 6 問以下	47.2	26.3	20.9

【全国平均を超えた設問の趣旨】

なし

③ 小学校理科

【学習指導要領の領域別集計結果】

区 分	正答率 (%)		
	稚内市	全国	全国との比較
「エネルギー」を柱とする領域	★	46.7	▼▼
「粒子」を柱とする領域	★	51.4	▼▼
「生命」を柱とする領域	★	52.0	▼▼
「地球」を柱とする領域	★★	66.7	▼▼

【設問別集計結果】

設問 番号	設問の概要	出題の主旨	正答率 (%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1 (1)	赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込む時間の違いを調べる実験の条件について、コップAの土の量と水の量から、コップBの条件を書く	赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、赤玉土の量と水の量を正しく設定した 実験の方法を発想し、表現することができるかどうかをみる	★★★	79.5	▼▼
1 (2)	赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いをまとめたわけについて、結果を用いて書く	赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、結果を基に結論を導いた理由を表現することができるかどうかをみる	★★	60.5	▼

1 (3)	【結果】や【問題に対するまとめ】から、中くらいの粒の赤玉土に水がしみ込む時間を予想し、予想した理由とともに選ぶ	赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、【結果】や【問題に対するまとめ】を基に、他の条件での結果を予想して、表現することができるかどうかをみる	★★★	77.8	▼
2 (1)	アルミニウム、鉄、銅について、電気を通すか、磁石に引き付けられるか、それぞれの性質に当てはまるものを選ぶ	身の回りの金属について、電気を通す物、磁石に引き付けられる物があることの知識が身に付いているかどうかをみる	★	10.6	▼
2 (2)	電気を通す物と通さない物でできた人形について、人形Aの剣を人形Bに当てたときだけ、ベルが鳴る回路を選ぶ	電気の回路のつくり方について、実験の方法を発想し、表現することができるかどうかをみる	★	42.9	▼
2 (3)	ベルをたたく装置の電磁石について、電流がつくる磁力を強めるため、コイルの巻数の変え方を書く	電流がつくる磁力について、電磁石の強さは巻数によって変わることの知識が身に付いているかどうかをみる	★★★	78.0	▼
2 (4)	乾電池2個のつなぎ方について、直列につなぎ、電磁石を強くできるものを選ぶ	乾電池のつなぎ方について、直列につなぎに関する知識が身に付いているかどうかをみる	★	55.1	▼▼
3 (1)	ヘチマの花のおしべとめしべについて選び、受粉について書く	ヘチマの花のつくりや受粉についての知識が身に付いているかどうかをみる	★★	70.7	▼▼
設問番号	設問の概要	出題の主旨	正答率 (%)		
			稚内市	全国	全国との比較
3 (2)	ヘチマの花粉を顕微鏡で観察するとき、適切な像にするための顕微鏡の操作を選ぶ	顕微鏡を操作し、適切な像にするための技能が身に付いているかどうかをみる	★	45.6	▼▼
3 (3)	ヘチマの種子が発芽する条件を調べる実験において、条件を制御した解決の方法を選ぶ	発芽するために必要な条件について、実験の条件を制御した解決の方法を発想し、表現することができるかどうかをみる	★	62.0	▼▼
3 (4)	レタスの種子の発芽の結果から、てるみさんの気づきを基に、見いだした問題について書く	レタスの種子の発芽の条件について、差異点や共通点を基に、新たな問題を見だし、表現することができるかどうかをみる	★	29.9	▼▼
4 (1)	水の温まり方について、問題に対するまとめをいうために、調べる必要があることについて書く	水の温まり方について、問題に対するまとめを導き出す際、解決するための観察、実験の方法が適切であったかを検討し、表現することができるかどうかをみる	★	50.6	▼

		る			
4(2) イウ	水の蒸発について、温度によって水の状態が変化するという知識と関連付け、適切に説明しているものを選ぶ	水の蒸発について、温度によって水の状態が変化するという知識を基に、概念的に理解しているか どうかをみる	★★	64.2	▼
4(2) エオ	水の結露について、温度によって水の状態が変化するという知識と関連付け、適切に説明しているものを選ぶ	水の結露について、温度によって水の状態が変化するという知識を基に、概念的に理解しているか どうかをみる	★	57.5	▼▼
4(3) カ	海にある氷がとけることについて、水が氷に変わる温度を根拠に予想しているものを選ぶ	水が氷に変わる温度を根拠に、オホーツク海の氷の面積が減少した理由を予想し、表現することができるかどうかをみる	★★	59.8	▼▼
4(3) キ	水が陸から海へ流れていくことについて、水の行方と関連付けているものを選ぶ	氷がとけてできた水が海に流れていくことの根拠について、理科で学習したことと関連付けて、知識を概念的に理解しているかどうかをみる	★	60.9	▼▼
4(3) ク	海面水位の上昇について、水の温度による体積の変化を根拠に予想しているものを選ぶ	「水は温まると体積が増える」を根拠に、海面水位の上昇した理由を予想し、表現することができるかどうかをみる	★★	65.6	▼▼

【下位層の割合】

区 分		正答数	全国の下位約 25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
平成30年 度		16問中7問以下	41.5	26.3	15.2
令和4年度		17問中8問以下	23.9	27.2	△3.3
令和7年度		17問中7問以下	43.1	27.8	15.3

【全国平均を超えた設問の趣旨】

なし

④ 中学校国語

【学習指導要領の領域別集計結果】

区 分	正答率 (%)		
	稚内市	全国	全国との比較
言葉の特徴や使い方に関する事項	★	48.1	▼
情報の扱い方に関する事項			
我が国の言語文化に関する事項			
話すこと・聞くこと	★★	53.2	▼
書くこと	★	52.8	▼
読むこと	★★	62.3	▼

【設問別集計結果】

設問 番号	設問の概要	出題の主旨	正答率 (%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1一	変換した漢字として適切なものを選択する (かいしん)	文脈に即して漢字を正しく使うことができるかどうかをみる	★	35.2	▼
1二	ちらしに「会場図」を加えた目的を説明したものととして適切なものを選択する	目的に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができるかどうかをみる	★★★	82.5	▼▼
1三	ちらしの中の情報について、示す位置を変えた意図を説明したものととして適切なものを選択する	書く内容の中心が明確になるように、内容のまとまりを意識して文章の構成や展開を考えることができるかどうかをみる	★★	63.3	▼▼
1四	ちらしの読み手に向けて、今年の美術展の工夫について伝える文章を書く	自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことができるかどうかをみる	★	31.0	△
2一	スライドを使ってどのように話しているのかを説明したものととして適切なものを選択する	資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる	★	38.1	△
2二	聞き手の反応を見て発した言葉について、そのように発言した理由を説明したものととして適切なものを選択する	相手の反応を踏まえながら、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる	★★★	77.9	▼
2三	「話の順序を入れ替えた方がよい」という助言の意図を説明したものととして適切なものを選択する	自分の考えが明確になるように、論理の展開に注意して、話の構成を工夫することができるかどうかをみる	★★★	73.4	▼▼
2四	発表のまとめの内容をより	資料や機器を用いて、自分の考	★	23.2	▼▼

	分かりやすく伝えるためのスライドの工夫について、どのような助言をするか、自分の考えを書く	えが分かりやすく伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる			
3一	物語の始めに問いかけが示されていることについて、その効果を説明したのとして適切なものを選択する	表現の効果について、根拠を明確にして考えることができるかどうかをみる	★★★	80.0	▼▼
設問番号	設問の概要	出題の主旨	正答率 (%)		
			稚内市	全国	全国との比較
3二	「兄」と「弟」が、物語の中でどのような性格の人物として描かれているかを書く	文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方を捉えることができるかどうかをみる	★★★★	89.9	△
3三	「しきりと」の意味として適切なものを選択する	事象や行為を表す語彙について理解しているかどうかをみる	★★★	61.0	△
3四	「一 榎木の実」に書かれている場面が、「二 釣の話」には書かれていないことによる効果について、自分の考えとそのように考えた理由を書く	文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えることができるかどうかをみる	★	17.1	▼
4一	手紙の下書きを見直し、誤って書かれている漢字を見付けて修正する	読み手の立場に立って、表記を確かめて、文章を整えることができるかどうかをみる	★★	57.3	▼
4二	手紙の下書きを見直し、修正した方がよい部分を見付けて修正し、修正した方がよいと考えた理由を書く	読み手の立場に立って、語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えることができるかどうかをみる	★	30.1	▼▼

【下位層の割合】

区分	正答数	全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合(%)		
		稚内市	全国	全国との比較
令和2年度	中止	—	—	—
令和3年度	14問中7問以下	28.3	27.5	0.8
令和4年度	14問中8問以下	31.9	29.6	2.3
令和5年度	15問中8問以下	26.5	25.6	0.9
令和6年度	15問中6問以下	38.5	26.5	12.0
令和7年度	14問中5問以下	28.9	22.5	6.4

【全国平均を超えた設問の趣旨】

- 自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことができるかどうかをみる
- 資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる
- 文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方を捉えることができるかどうかをみる
- 事象や行為を表す語彙について理解しているかどうかをみる

⑤ 中学校数学

【学習指導要領の領域別集計結果】

区 分	正答率 (%)		
	稚内市	全国	全国との比較
数と式	★	43.5	▼
図形	★	46.5	▼▼
関数	★	48.2	▼▼
データの活用	★★	58.6	▼▼

【設問別集計結果】

設問 番号	設問の概要	出題の主旨	正答率 (%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1	1 から 9 までの数のの中から素数を全て選ぶ	素数の意味を理解しているかどうかをみる	★	31.8	△△
2	果汁 40% の飲み物 a mL に含まれる果汁の量を、a を用いた式で表す	数量を文字を用いた式で表すことができるかどうかをみる	★	51.9	▼▼
3	△ABC において、∠A の大きさが 50° のときの頂点 A における外角の大きさを求める	多角形の外角の意味を理解しているかどうかをみる	★	58.1	▼▼
4	一次関数 $y = 6x + 5$ について、x の増加量が 2 のときの y の増加量を求める	一次関数 $y = ax + b$ について、変化の割合を基に、x の増加量に対する y の増加量を求めることができるかどうかをみる	★	34.7	▼▼
5	ある学級の生徒 40 人のハンドボール投げの記録をまとめた度数分布表から、20 m 以上 25 m 未満の階級の相対度数を求める	相対度数の意味を理解しているかどうかをみる	★	42.5	▼▼
6(1)	連続する二つの 3 の倍数の和が 9 の倍数になるとは限らないことの説明を完成するために、予想が成り立たない例をあげ、その和を求める	事柄が常に成り立つとは限らないことを説明する場面において、反例をあげることができるかどうかをみる	★★	62.8	▼
6(2)	$3n$ と $3n + 3$ の和を $2(3n + 1) + 1$ と表した式から、連続する二つの 3 の倍数の和がどんな数であるかを説明する	式の意味を読み取り、成り立つ事柄を見だし、数学的な表現を用いて説明することができるかどうかをみる	★	25.7	▼▼
6(3)	連続する三つの 3 の倍数の和が、9 の倍数になることの説明	目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取った	★	45.2	▼▼

	を完成する	りして、事柄が成り立つ理由を説明することができるかどうかをみる			
7(1)	Aの手元のカードが3枚とも「グー」、Bの手元のカードが3枚とも「チョキ」でじゃんけんカードゲームの1回目を行うとき、1回目にAが勝つ確率を書く	必ず起こる事柄の確率について理解しているかどうかをみる	★★★	77.4	▼
設問番号	設問の概要	出題の主旨	正答率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
7(2)	Aの手元のカードが「グー」、「チョキ」、「パー」、「パー」の4枚、Bの手元のカードが「グー」、「チョキ」の2枚のとき、AとBの勝ちやすさについての正しい記述を選び、その理由を確率を用いて説明する	不確定な事象の起こりやすさの傾向を捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができるかどうかをみる	★★	55.9	▼
8(1)	A駅からの走行距離と運賃の関係を表すグラフの何を読み取ればC駅とD駅の間での走行距離が分かるかを選ぶ	事象に即して、グラフから必要な情報を読み取ることができるかどうかをみる	★★★	71.9	▼▼
8(2)	A駅から60.0km地点につくられる新しい駅の運賃がおよそ何円になるかを求める方法を説明する	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができるかどうかをみる	★	38.0	▼▼
9(1)	四角形AECFが平行四辺形であることの証明を振り返り、新たに分かることを選ぶ	証明を振り返り、証明された事柄を基にして、新たに分かる辺や角についての関係を見いだすことができるかどうかをみる	★★	58.5	▼▼
9(2)	平行四辺形ABCDの辺CB、ADを延長した直線上にBE=DFとなる点E、Fを取っても、四角形AECFは平行四辺形となることの証明を完成する	統合的・発展的に考え、条件を変えた場合について、証明を評価・改善することができるかどうかをみる	★	36.3	▼▼
9(3)	平行四辺形ABCDの辺BC、DAを延長した直線上にBE=DFとなる点E、Fを取り、辺ABと線分FCの交点をG、辺DCと線分AEの交点をHとしたとき、四角形AGCHが平行四辺形になることを証明する	ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明することができるかどうかをみる	★	33.2	▼▼

【下位層の割合】

区 分	正答数	全国の下位約 25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合(%)		
		稚内市	全国	全国との比較
令和 2 年度	中 止	—	—	—
令和 3 年度	16 問中 6 問以下	36.0	25.1	10.9
令和 4 年度	14 問中 4 問以下	36.0	26.0	10.0
令和 5 年度	15 問中 4 問以下	31.5	25.0	6.5
令和 6 年度	16 問中 5 問以下	36.3	27.5	8.8
令和 7 年度	15 問中 3 問以下	33.2	23.8	9.4

【全国平均を超えた設問の趣旨】

- 素数の意味を理解しているかどうかをみる

⑥ 中学校理科

【学習指導要領の領域別集計結果】

区 分	正答率 (%)		
	稚内市	全国	全国との比較
「エネルギー」を柱とする領域			
「粒子」を柱とする領域			
「生命」を柱とする領域			
「地球」を柱とする領域			

【設問別集計結果】

設問 番号	設問の概要	出題の主旨	正答率 (%)		
			稚内市	全国	全国との比較
1(1)	電熱線を利用して水を温めるための電気回路について、直列と並列とで回路全体の抵抗が大きい装置や速く水が温まる装置を選択する	電熱線で水を温める学習場面において、回路の電流・電圧と抵抗や熱量に関する知識及び技能が身に付いているかどうかをみる	★	51.9	▼▼
1(2)	「理科の実験では、なぜ水道水ではなく精製水を使うのかな？」という疑問を解決するための課題を記述する	身の回りの事象から生じた疑問や見いだした問題を解決するための課題を設定できるかどうかをみる	★★	46.2	△

1(3)	地層1から地層4までの性質から、水が染み出る場所を判断し、その場所を選択する	露頭のどの位置から水が染み出るかを観察する場面において、小学校で学習した知識を基に、地層に関する知識及び技能を関連付けて、地層を構成する粒の大きさとすき間の大きさに着目して分析して解釈できるかどうかをみる	★	36.2	▼
1(4)	生物1から生物4までの動画を見て、呼吸を行う生物をすべて選択する	水の中の生物を観察する場面において、呼吸を行う生物について問うことで、生命を維持する働きに関する知識が概念として身に付いているかどうかをみる	★	29.7	▼▼
1(5)	塩素の元素記号を記述する	塩素の元素記号を問うことで、元素を記号で表すことに関する知識及び技能が身に付いているかどうかをみる	★	44.9	▼▼
1(6)	水道水と精製水に関する2人の発表を見て、探究の過程におけるあなたの振り返りを記述する	科学的な探究を通してまとめたものを他者が発表する学習場面において、探究から生じた新たな疑問や身近な生活との関連などに着目した振り返りを表現できるかどうかをみる	★★★	79.4	▼
2(1)	【考察】をより確かなものにするために必要な実験を選択し、予想される実験の結果を記述する	【考察】をより確かなものにするために、音に関する知識及び技能を活用して、変える条件に着目した実験を計画し、予想される実験の結果を適切に説明できるかどうかをみる	★	14.0	▼
設問番号	設問の概要	出題の主旨	正答率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
2(2)	「Web ページの情報だけを信用して考察してよいか」について判断し、その理由として適切なものをすべて選択する	ストローの太さと音の高低に関する情報を収集してまとめを行う学習活動の場面で、収集する資料や情報の信頼性についての知識及び技能が身に付いているかどうかをみる	★★★★★	94.6	△△
3(1)	設定した【仮説】が正しい場合の実験結果の予想を選択する	仮説を立てて科学的に探究する学習場面において、電気回路に関する知識及び技能を活用して、仮説が正しい場合の結果を予想することができるかどうかをみる	★★	34.9	△△
3(2)	抵抗に関する知識を手掛かりに、身近な電気回路に抵抗がついている理由を選択する	身近な電化製品の電気回路について探究する学習場面において、回路に抵抗がついている理由を問うことで、抵抗に関する知識が概念として身に付いているかどうかをみる	★★★★★	85.2	△△
4(1)	プロパンガスと都市ガスでシャボン玉を作ったときの様子から、プロパンガス、都市ガス、空気の密度の大小を判断し、小さい順に並べる	ガス警報器の設置場所が異なる理由を考える学習場面において、実験の様子と、密度に関する知識および技能を関連付けて、それぞれの気体の密度の大小関係を分析して解釈できるかどうかをみる	★★	50.4	△

4(2)	「一酸化炭素は空気より軽い」という性質を基に、適切な避難行動を選択する	火災における適切な避難行動を問うことで、気体の性質に関する知識が概念として身に付いているかどうかをみる	★★★★	92.8	△
5(1)	加熱を伴う実験において、火傷をしたときの適切な応急処置を選択する	加熱を伴う実験における実験器具の操作等に関する技能が身に付いているかどうかを見る	★★★★	93.0	△
5(2)	実験の動画と実験結果の図から、どのような化学変化が起きているか判断し、原子や分子のモデルを移動させることで、その化学変化をモデルで表す	化学変化に関する知識及び技能を活用して、実験の結果を分析して解釈し、化学変化を原子や分子のモデルで表すことができるかどうかをみる	★	35.6	▼▼
6(1)	牧野富太郎の「ノジギク」のスケッチから分かるスケッチの技能について、適切なものを選択する	スケッチから分かることを問うことで、スケッチに関する知識及び技能が身に付いているかどうかをみる	★★★★	65.9	△△
6(2)	牧野富太郎の「サクユリ」のスケッチから、サクユリの【茎の横断面】、【根】として適切なものを判断し、選択する	スケッチから分かる植物の特徴を基に、植物の葉、茎、根のつくりに関する知識及び技能を活用して、植物の茎の横断面や根の構造について適切に表現できるかどうかをみる	★★	41.9	△△
7(1)	小腸の柔毛、肺の肺胞、根毛に共通する構造と同じ構造をもつものとして適切な事象を判断し、選択する	小腸の柔毛、肺の肺胞、根毛に共通する構造について学習する場面において、共通性と多様性を見方を働かせながら比較し、多面的、総合的に分析して解釈することができるかどうかをみる	★	34.8	▼
設問番号	設問の概要	出題の主旨	正答率(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
7(2)	消化によってデンプンがブドウ糖に分解されることと、同じ化学変化であるものを選択する	分解に関する身近な事象を問うことで、これまでに学習した理科の知識及び技能を基に、化学変化の分解の知識が概念として身に付いているかどうかをみる	★★	51.6	▼
8(1)	大地の変化に関する言い伝えを1つ選択し、その選択した言い伝えが科学的に正しいと判断するための理由を「地層を調べたときに何が分かればよいか」に着目して記述する	地域の言い伝えを科学的に探究する学習場面において、大地の変化と、地層の様子やその構成物に関する知識及び技能を関連付けて、地層の重なり方や広がり方を推定できるかどうかをみる	★	42.2	▼▼

8(2)	Aさんの考えを肯定するためにはボーリング地点③の結果がどのようになればよいかを判断し、青色の地層を移動させ、ボーリング地点③の結果をモデルで示す	大地の変化について、時間的・空間的な見方を働かせて、土地の様子とボーリング調査の結果を関連付けて、地層の広がりを検討して表現できるかどうかをみる	★	18.1	△△
9(1)	【予想】から学習した内容が反映されたAさんの【振り返り】を読み、Aさんの【予想】を判断し、選択する	気圧について科学的に探究する場面において、状態変化や圧力に関する知識及び技能を基に、予想が反映された振り返りについて問うことで、探究の過程の見通しについて分析して解釈できるかどうかをみる	★	31.8	△△
9(2)	クリーンルームのほかに気圧を利用して身近な事象を選択する	気圧に関する身近な事象を問うことで、気圧の知識が概念として身に付いているかどうかをみる	★★	58.1	▼▼

【下位層の割合】

区 分		正答数	全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合(%)		
			稚内市	全国	全国との比較
平成30年度		27問中14問以下	33.6	25.5	8.1
令和4年度		21問中7問以下	33.7	27.3	6.4
令和7年度	IRTバンド1・2の生徒の割合(%)		稚内市	全国	全国との比較
			42.5	31.5	11.0

【全国平均を超えた設問の趣旨】

- 身の回りの事象から生じた疑問や見いだした問題を解決するための課題を設定できるかどうかをみる
- ストローの太さと音の高低に関する情報を収集してまとめを行う学習活動の場面で、収集する資料や情報の信頼性についての知識及び技能が身に付いているかどうかをみる
- 仮説を立てて科学的に探究する学習場面において、電気回路に関する知識及び技能を活用して、仮説が正しい場合の結果を予想することができるかどうかをみる
- 身近な電化製品の電気回路について探究する学習場面において、回路に抵抗がついている理由を問うことで、抵抗に関する知識が概念として身に付いているかどうかをみる

- ガス警報器の設置場所が異なる理由を考える学習場面において、実験の様子と、密度に関する知識および技能を関連付けて、それぞれの気体の密度の大小関係を分析して解釈できるかどうかをみる
- 火災における適切な避難行動を問うことで、気体の性質に関する知識が概念として身に付いているかどうかをみる
- 加熱を伴う実験における実験器具の操作等に関する技能が身に付いているかどうかを見る
- スケッチから分かることを問うことで、スケッチに関する知識及び技能が身に付いているかどうかをみる
- スケッチから分かる植物の特徴を基に、植物の葉、茎、根のつくりに関する知識及び技能を活用して、植物の茎の横断面や根の構造について適切に表現できるかどうかをみる
- 大地の変化について、時間的・空間的な見方を働かせて、土地の様子とボーリング調査の結果を関連付けて、地層の広がりを検討して表現できるかどうかをみる
- 気圧について科学的に探究する場面において、状態変化や圧力に関する知識及び技能を基に、予想が反映された振り返りについて問うことで、探究の過程の見通しについて分析して解釈できるかどうかをみる

(2) 各教科における課題

【国語】

- ・ 文章全体の構成を捉えて要旨を把握することや、目的に応じて文章と図表を結びつけるなどして必要な情報を見つけることに課題が見られた。
- ・ 自分の考えが分かりやすく伝わるよう表現を工夫することや、文章の構成や展開について

根拠を明確にして考えることに課題が見られた。

【算数・数学】

- ・ 異分母の分数の加法について共通する単位分数をもとに説明することや、目的に応じて適切なグラフを選択して判断し、その判断の理由について記述することに課題が見られた。
- ・ 式の意味から成り立つ事柄を見いだして数学的な表現を用いて説明することや、あらかじめ書かれている図形の証明を評価・改善することに課題が見られた。

【理科】

- ・ 身の回りの金属の性質の理解や、種子の発芽条件について新たな課題を見いだして記述することに課題が見られた。
- ・ より確かな考察のために必要な実験を選択し、予想される実験の結果を記述することや、化学変化を原子や分子のモデルで表すことに課題が見られた。

「令和7年度全国学力・学習状況調査 報告書」（文部科学省・国立教育政策研究所）を参考に改善を図ることとする。報告書には「授業アイデア例」も掲載されており、調査結果の課題分析と課題の解決を図る事例が一体的に示されている。

報告書(含む 授業アイデア例): <https://www.nier.go.jp/jugyourei/r07/index.html>

調査結果: <https://www.nier.go.jp/25chousakekkahoukoku/index.html>

(3) 学習状況調査(質問調査)

① 小学校児童質問調査

○「高い傾向」を示した質問項目

設問番号	質問事項	稚内市	全国	差
(9)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	97.2	97.2	0.0
(15)	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	95.7	93.0	2.7
(39)	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にしながら、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	94.3	91.9	2.4
(62)	理科の授業の内容はよく分かりますか	94.3	88.9	5.4
(67)	理科の授業では、観察や実験をよく行っていますか	94.3	92.4	1.9
(29-2)	あなたは自分がインターネットを使って情報を収集する(検索する、調べるなど)ことができると思いますか	94.3	89.8	4.5
(11)	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	93.8	96.4	△ 2.6
(8)	人が困っているときは、進んで助けていますか	93.4	93.7	△ 0.3
(6)	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	92.4	92.2	0.2
(43)	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループ	91.9	88.0	3.9

	プで話し合ったりする活動に取り組んでいますか			
(55)	算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	91.9	91.6	0.3
(30-2)	5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(2) 分からないことがあった時に、すぐ調べることができる	90.9	89.2	1.7
(30-7)	5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(7) 友達と協力しながら学習を進めることができる	90.9	87.5	3.4
(1)	朝食を毎日食べていますか	90.5	93.7	△ 3.2
(47)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	90.0	90.4	△ 0.4
(30-6)	5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(6) 友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる	89.6	84.6	5.0
(40)	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取	89.6	82.3	7.3

	り組んでいますか			
設問番号	質問事項	稚内市	全国	差
(30-4)	5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(4) 画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる	89.0	88.1	0.9
(38)	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	88.6	87.4	1.2
(41)	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	88.1	83.3	4.8
(68)	理科の授業では、問題に対して答えがどのようになるのか、自分で予想(仮説)を考えていますか	88.1	85.7	2.4
(29-4)	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーション(発表のスライド)を作成することができると思いますか	88.0	76.7	11.3
(29-1)	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成する(文字、コメントを書くなど)ことができますか	87.7	81.8	5.9
(48)	国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前より	86.7	78.2	8.5

	もできるようになったところはどこかを伝えてくれますか			
(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	86.6	91.0	△ 4.4
(49)	国語の授業で、先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるよ うになるかを教えてくれますか	86.2	75.5	10.7
(60)	理科の勉強は得意ですか	86.2	78.4	7.8
(69)	理科の授業で、観察や実験の結果から、どのようなことが分かったのか考えていますか	85.7	88.4	△ 2.7
(25)	これまでの生活の中で、自然の中で遊ぶことや自然観察をすることがありましたか	85.3	80.6	4.7
(61)	理科の勉強は好きですか	84.8	80.1	4.7
(30-3)	5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(3)楽しみながら学習を進めることができる	84.3	85.5	△ 1.2
(34)	5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	84.3	83.4	0.9
(14)	友達関係に満足していますか	84.3	91.7	△ 7.4
(35)	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考え	84.3	84.9	△ 0.6

	を深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか			
(37)	授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか	83.8	82.5	1.3
(46)	国語の授業の内容はよく分かりますか	83.4	82.8	0.6
設問番号	質問事項	稚内市	全国	差
(16)	分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	83.3	81.7	1.6
(57)	算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか	83.3	82.3	1.0
(42)	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	82.4	80.8	1.6
(30-5)	5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(5) 自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる	81.4	77.6	3.8
(30-1)	5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(1) 自分のペースで理解しながら学習を進めることができる	80.9	81.3	△ 0.4

(32)	5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	80.5	80.3	0.2
(51)	国語の授業で、目的に応じて説明的な文章を読み、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけていますか	80.5	79.1	1.4
(7)	将来の夢や目標を持っていますか	80.0	83.1	△ 3.1
(33)	5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行いましたか	80.0	77.8	2.2

●「低い傾向」を示した質問項目

設問番号	質問事項	稚内市	全国	差
(23)	新聞を読んでいますか	10.0	10.5	△ 0.5
(64)	将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思えますか	28.6	30.0	△ 1.4
(26)	地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったり、一緒に遊んでもらったりすることがありますか（習い事は除く）	45.7	39.4	6.3
(52)	算数の勉強は得意ですか	54.8	60.3	△ 5.5
(53)	算数の勉強は好きですか	55.7	57.9	△ 2.2
(10)	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	59.5	70.6	△11.1

□その他

上段：稚内市 下段：全国

(17) 学校の授業時間以外に普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)	3時間以上	2時間以上3時間より少ない	1時間以上2時間より少ない	30分以上、1時間より少ない	30分より少ない	全くしない	無回答
	6.2	11.0	25.2	36.2	18.6	2.4	0.5
	12.1	12.8	29.1	27.4	12.9	5.7	0.1
(18) 学校の授業時間以外に普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか(遊びなどの目的に使う時間は除く)	3時間以上	2時間以上3時間より少ない	1時間以上2時間より少ない	30分以上、1時間より少ない	30分より少ない	全く使っていない	無回答
	6.7	6.7	12.4	21.4	30.5	21.9	0.5
	4.0	4.6	11.0	22.9	32.0	25.4	0.1
(19) 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)	4時間以上	3時間以上4時間より少ない	2時間以上3時間より少ない	1時間以上2時間より少ない	1時間より少ない	全くしない	無回答
	3.8	3.8	8.1	22.4	40.5	21.4	0.0
	7.4	4.4	9.7	25.6	35.2	17.5	0.1
(20) 学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか(オンライン授業の場合も含む)	1.教わっていない	2.学校の勉強より進んだ内容や、難しい内容を教わっている	3.学校の勉強でよく分からなかった内容を教わっている	2と3の両方の内容を教わっている	2と3の内容のどちらともいえない		無回答
	76.2	6.7	4.3	6.7	5.7		0.5
	55.9	22.6	6.3	6.8	8.2		0.2
(21) 学校の授業時間以外に普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)	2時間以上	1時間以上2時間より少ない	30分以上、1時間より少ない	10分以上、30分より少ない	10分より少ない	全くしない	無回答
	5.7	5.7	10.5	17.1	21.4	39.5	0.0
	6.4	8.8	15.9	22.1	17.4	29.2	0.1

(22) あなたの家には、およそ どれくらいの本がありますか (雑誌、新聞、教科書は除く)	0～10冊	11～25冊	26～100冊	101～200冊	201～500冊	501冊以上	無回答
	24.3	27.1	24.3	14.3	6.2	3.8	0.0
	15.1	21.7	32.2	16.4	10.2	4.3	0.1

(国1)	今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	最後まで解答する努力をした	解答しない、あきらめたものがあった	解答しなかった	
		87.7	9.9	1.9	
		81.7	14.3	1.8	
(国2)	解答時間は十分でしたか(国語)	時間が余った	ちょうどよかった	やや足りなかった	全く足りなかった
		42.9	37.7	17.5	1.9
		38.0	35.9	21.5	2.3
(算1)	今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	最後まで解答する努力をした	解答しない、あきらめたものがあった	解答しなかった	
		75.9	23.1	0.9	
		74.5	21.9	2.0	
(算2)	解答時間は十分でしたか(算数)	時間が余った	ちょうどよかった	やや足りなかった	全く足りなかった
		52.4	30.2	14.2	3.3
		54.7	25.7	14.4	3.6
(理1)	今回の理科の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	最後まで解答する努力をした	解答しない、あきらめたものがあった	解答しなかった	
		83.5	16.5	0.0	
		81.8	14.9	1.6	
(理2)	解答時間は十分でしたか(理科)	時間が余った	ちょうどよかった	やや足りなかった	全く足りなかった
		83.0	14.6	2.4	0.0
		81.6	12.5	3.5	0.8

※「□その他」の質問は、回答に「その他」、「無回答」がある場合、割合の合計が100%とならないことがあります。

② 中学校生徒質問調査

○「高い傾向」を示した質問項目

設問番号	質問内容	稚内市	全国	差
(11)	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	98.0	96.6	1.4
(9)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	97.0	95.9	1.1
(6)	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	94.1	92.2	1.9
(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	93.1	92.6	0.5
(43)	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	92.1	91.5	0.6
(39)	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にしてお互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	91.2	91.9	△ 0.7
(47)	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	90.6	88.3	2.3
(14)	友達関係に満足していますか	90.1	91.4	△ 1.3
(15)	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	90.1	91.6	△ 1.5
(29-2)	あなたは自分がインターネットを使って情報を収集する(検索する、調べるなど)ことができると思いますか	90.1	91.5	△ 1.4

(8)	人が困っているときは、進んで助けていますか	88.2	90.9	△ 2.7
(40)	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	88.2	79.5	8.7
(68)	理科の授業では、観察や実験をよく行っていますか	86.7	85.8	0.9
(49)	国語の授業で、先生は、あなたの学習のうまくできていないところはどこかを伝え、どうしたらうまくできるよくなるかを教えてくれますか	86.7	70.2	16.5
(1)	朝食を毎日食べていますか	86.2	91.2	△ 5.0
(41)	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	86.2	84.3	1.9
(38)	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	85.7	83.7	2.0
(12)	学校に行くのは楽しいと思いますか	85.2	86.1	△ 0.9
(29-1)	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器で文章を作成する（文字、コメントを書くなど）ことができますか	84.2	83.6	0.6
(35)	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考え	84.2	84.7	△ 0.5

	を深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか			
(29-4)	あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができると思いますか	83.3	76.6	6.7
設問番号	質問内容	稚内市	全国	差
(46)	国語の授業の内容はよく分かりますか	82.3	77.0	5.3
(48)	国語の授業で、先生は、あなたの良いところや、前よりもできるようになったところはどこかを伝えてくれますか	82.2	72.9	9.3
(32)	1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	80.8	77.7	3.1
(51)	国語の授業で、文章を書いた後に、読み手の立場に立って読み直し、語句の選び方や使い方、文や段落の長さ、語順などが適切かどうかを確かめて文章を整えていますか	80.3	73.6	6.7
(5)	自分には、よいところがあると思いますか	79.8	86.2	△ 6.4
(55)	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	79.8	75.2	4.6

● 「低い傾向」を示した質問項目

設問番号	質問事項	稚内市	全国	差
(23)	新聞を読んでいますか	4.0	5.7	△ 1.7
(64)	将来、理科や科学技術に関係する職業に就きたいと思 いますか	15.8	21.7	△ 5.9
(26)	地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツ、体 験活動に関わってもらったり、一緒に遊んでもらったり することがありますか（習い事は除く）	30.5	29.5	1.0
(52)	数学の勉強は得意ですか	32.1	46	△ 13.9
(60)	理科の勉強は得意ですか	32.5	50.7	△ 18.2
(66)	理科の授業で学習した考え方を普段の生活の中で活用 できていますか	41.8	50.7	△ 8.9
(65)	理科の授業で学習した知識を普段の生活の中で活用で きていますか	44.3	54.7	△ 10.4
(56)	数学の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用で きていますか	52.7	57.9	△ 5.2
(61)	理科の勉強は好きですか	53.2	63.8	△ 10.6
(67)	自然の中や日常生活、理科の授業において、理科に関す る疑問を持ったり問題を見いだしたりしていますか	53.7	56.2	△ 2.5
(24)	読書は好きですか	54.6	61.6	△ 7.0
(53)	数学の勉強は好きですか	56.2	53.8	2.4
(62)	理科の授業の内容はよく分かりますか	56.2	71.4	△ 15.2

(59)	文字式を用いた説明や図形の証明を読んで、かかれていますか 理解することができますか	57.7	67.1	△ 9.4
------	--	------	------	-------

□その他

上段：稚内市 下段：全国

(17) 学校の授業時間以外に 普段（月曜日から金曜 日）、1日当たりどれく らいの時間、勉強をし ますか(学習塾で勉強し ている時間や家庭教師 の先生に教わっている 時間、インターネットを 活用して学ぶ時間も含 む)	3時間以上	2時間以上 3時間より少ない	1時間以上 2時間より少ない	30分以上、 1時間より少ない	30分より 少ない	全くしない	無回答
	4.4	9.9	15.3	23.6	27.1	19.2	0.5
	9.9	20.9	30.8	19.1	11.3	7.7	0.4
(18) 学校の授業時間以外に 普段（月曜日から金曜 日）、1日当たりどれく らいの時間、PC・タブ レットなどのICT機器 を、勉強のために使っ ていますか(遊びなどの 目的に使う時間は除く)	3時間以上	2時間以上 3時間より少ない	1時間以上 2時間より少ない	30分以上、 1時間より少ない	30分より 少ない	全く使っ ていない	無回答
	2.5	2.5	3.4	16.3	39.9	34.5	1.0
	2.7	3.2	7.8	17.9	35.9	30.3	2.2
(19) 土曜日や日曜日など学 校が休みの日に、1日 当たりどれくらいの時 間、勉強しますか(学 習塾で勉強している時 間や家庭教師の先生 に教わっている時間、 インターネットを活用 して学ぶ時間も含む)	4時間以上	3時間以上 4時間より少ない	2時間以上 3時間より少ない	1時間以上 2時間より少ない	1時間より 少ない	全くしない	無回答
	1.0	4.4	9.9	17.7	33.0	32.0	2.0
	5.3	8.5	18.7	25.4	24.1	15.4	2.6
(20) 学習塾の先生や家庭教 師の先生に教わって いますか(オンライン授 業の場合も含む)	1.教わって いない	2.学校の勉 強より進 んだ内容 や、難し い内容を 教わって いる	3.学校の勉 強でよく 分からな かった内 容を教わ っている	2と3の 両方の内 容を教わ っている	2と3の 内容のど ちらとも いえない		無回答
	73.9	7.9	2.5	8.9	4.9		2.0
	40.2	19.1	9.7	23.2	4.9		2.9
(21) 学校の授業時間以外に 普段（月曜日から金曜 日）、1日当たりどれく らいの時間、読書をし ますか(電子書籍の読 書も含む。教科書や参 考書、漫 画や雑誌は除く)	2時間以上	1時間以上 2時間より少ない	30分以上、 1時間より少ない	10分以上、 30分より少ない	10分より 少ない	全くしない	無回答
	3.4	6.9	10.3	12.3	15.3	49.3	2.5
	3.6	6.0	11.8	19.0	14.8	41.8	3.1

(22) あなたの家には、およそ どれくらいの本がありますか(一般の雑誌、新聞、教科書は除く)	0～10冊	11～25冊	26～100冊	101～200冊	201～500冊	501冊以上	無回答
	23.2	24.1	26.1	14.8	7.9	2.5	1.5
	17.4	21.5	30.8	14.8	9.4	3.0	3.1

(国1)	今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	最後まで解答する努力をした	解答しない、あきらめたものがあった	解答しなかった	
		63.4	27.2	9.4	
		65.3	27.9	3.6	
(国2)	解答時間は十分でしたか(国語)	時間が余った	ちょうどよかった	やや足りなかった	全く足りなかった
		35.6	37.1	24.3	3.0
		29.9	37.9	25.6	3.4
(数1)	今回の数学の問題では、解答を言葉や数、式を使って説明する問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか	最後まで解答する努力をした	解答しない、あきらめたものがあった	解答しなかった	
		44.0	51.0	4.5	
		54.9	38.8	4.6	
(数2)	解答時間は十分でしたか(数学)	時間が余った	ちょうどよかった	やや足りなかった	全く足りなかった
		43.0	30.0	24.0	2.5
		41.8	31.4	21.1	4.0

※「□その他」の質問は、回答に「その他」、「無回答」がある場合、割合の合計が100%とならないことがあります。

(4) 学校調査 (質問調査)

① 小学校調査(抜粋)

設問番号	質問内容	肯定	
		稚内市	全国
(9)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか	100	86.1
(13)	ICTを活用した校務の効率化(事務の軽減)の優良事例を十分に取り入れていますか	100	99.0
(15)	児童の姿や地域の現状等に関する調査や各種データなどに基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか	100	97.1
(17)	言語活動について、国語科を要しつつ、各教科等の特質に応じて、学校全体として取り組んでいますか	100	96.3
(18)	授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っていますか	100	98.6
(21)	学校運営上の課題への対応に当たっては、各教職員(支援スタッフを含む)の専門性を活かせるよう適切な役割分担や連携協働をしていますか	100	99.6
(23)	教職員が困っているとき、管理職と教職員との間で随時相談できるなど組織的に対応する体制を構築していると思いますか	100	99.3
(25)	調査対象学年の児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか	100	89.3
(31)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学習指導において、児童が、それぞれのよさを生かしながら、他者と情報交換して話し合ったり、異なる視点から考えたり、協力し合ったりできるように学習課題や活動を工夫しましたか	100	95.3
(37)	調査対象学年の児童に対して、学級生活をよりよくするために、学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法等を合意形成できるような指導を行っていますか	100	94.9
(38)	調査対象学年の児童に対して、学級活動の授業を通して、今、努力すべきことを学級での話し合いを生かして、一人一人の児童が意思決定できるような指導を行っていますか	100	93.8
(39)	調査対象学年の児童に対して、特別の教科 道徳において、取り上げる題材を児童自らが自分自身の問題として捉え、考え、話し合うような指導の工夫をしていますか	100	96.6
(40)	調査対象学年の児童に対する指導に関して、前年度までに、学習評価の方針を児童に示した上で、児童の学習評価の結果を、その後の教員の指導改善や児童の学習改善に生かすことを心がけましたか	100	89.5
(41)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、国語の授業で、学習状況に即して児童のよい点や進歩の状況を積極的に伝えることを行いましたか	100	95.7
(42)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、国語の授業で、児童に学習の状況について改善すべき点を伝え、改善できるように手立てを講じることを行いましたか	100	94.9
(4)	調査対象学年の児童に対する国語の授業において、前年度までに、目的	100	95.8

3)	や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文章を書くことができるような指導を行いましたか		
(4 4)	調査対象学年の児童に対する国語の授業において、前年度までに、目的に応じて説明的な文章を読み、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることができる指導を行いましたか	100	95.9
設問番号	質問内容	肯定	
		稚内市	稚内市
(4 9)	調査対象学年の児童に対する理科の授業において、前年度までに、自然の事象・現象から問題を見いだすことができる指導を行いましたか	100	95.0
(5 0)	調査対象学年の児童に対する理科の授業において、前年度までに、日常生活や社会における事象との関連を図った授業を行いましたか	100	95.7
(5 1)	調査対象学年の児童に対する理科の授業において、前年度までに、問題に対して、既習の内容や生活経験を基に、予想や仮説を発想することができるような指導を行いましたか	100	96.7
(5 2)	調査対象学年の児童に対する理科の授業において、前年度までに、観察や実験の結果を整理し考察する指導を行いましたか	100	98.3
(5 3)	調査対象学年の児童に対する理科の授業において、前年度までに、課題解決の過程における自分や友だちの学びの深まりや疑問に思ったことを振り返ることができるような指導を行いましたか	100	93.2
(5 4)	調査対象学年の児童に対する理科の授業において、前年度に、児童が観察や実験をする授業を1クラス当たりどの程度行いましたか	100	98.1
(5 5)	前年度に、教員が大型提示装置等（プロジェクター、電子黒板等）のICT機器を活用した授業を1クラス当たりどの程度行いましたか	100	94.2
(5 6)	教員がコンピュータなどのICT機器の使い方を学ぶために必要な研修機会はありますか	100	95.7
(5 8)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか	100	84.8
(7 5)	コミュニティ・スクール等の仕組みを活用して、保護者や地域住民の意見を学校運営に反映していますか	100	86.4
(7 7)	コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組によって、学校と地域や保護者の相互理解が深まりましたか	100	93.3
(8 0)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、学校では、児童に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えましたか	100	96.6
(8 2)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学校では、児童が行った家庭学習の課題について、その後の教員の指導改善や児童の学習改善に生かしましたか	100	90.4
(8 3)	令和6年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	100	96.5
(1 4)	教育課程表（全体計画や年間指導計画等）について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成していますか	88.9	96.6
(1 9)	個々の教員が自らの専門性を高めるため、校外の各教科等の教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加していますか（オンラインでの参加を含む）	88.9	89.6
(2 4)	ストレスチェックの結果の活用や研修など、教職員自身の心身の健康状態につき振り返り対処する機会が提供されていると思いますか	88.9	92.7

(26)	調査対象学年の児童は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか	88.9	80.4
(27)	調査対象学年の児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか	88.9	89.2
(28)	調査対象学年の児童は、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいると思いますか	88.9	94.2
設問番号	質問内容	肯定	
		稚内市	全国
(30)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学習指導において、児童一人一人に応じて、学習課題や活動を工夫しましたか	88.9	91.0
(65)	教職員と家庭との間で連絡を取り合う場面で、コンピュータなどのICT機器をどの程度活用していますか	88.9	78.0
(72)	前年度までに、近隣等の中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定等、教育課程に関する共通の取組をどの程度行いましたか	88.9	65.3
(74)	教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図る取組を行っていますか	88.9	89.3
(78)	コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組は、「社会に開かれた教育課程」の実現に効果がありましたか	88.9	92.6
(81)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、家庭学習について、児童が自分で学ぶ内容や学び方を決めるなど、工夫して取り組めるような活動を行いましたか	88.9	90.6
(57)	コンピュータなどのICT機器の活用に関して、学校内外において十分に必要なサポートが受けられていますか	88.9	89.7
(16)	指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか	88.9	97.5
(20)	校内研修の計画立案、その他の研修に関する業務を行う校務分掌を、誰が担っていますか（管理職を除く）	88.9	91.5
(32)	調査対象学年の児童に対して、前年度までに、授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか	88.9	89.9
(36)	調査対象学年の児童に対して、総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしていますか	88.9	92.7
(47)	調査対象学年の児童に対する算数の授業において、前年度までに、問題の答えを求めさせるだけではなく、どのように考え、その答えになったのかなどについて、児童に筋道を立てて説明させるような授業を行いましたか	88.9	96.3
(48)	調査対象学年の児童に対する算数の授業において、前年度までに、授業で、学習上つまずいた児童に対する対応を行っていましたか	88.9	97.0

② 中学校調査(抜粋)

設問番号	質問内容	肯定	
		稚内市	全国
(9)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか	100	98.4
(13)	ICTを活用した校務の効率化(事務の軽減)の優良事例を十分に取り入れていますか	100	98.3
(14)	教育課程表(全体計画や年間指導計画等)について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成していますか	100	94.4
(15)	生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データなどに基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか	100	96.0
(17)	言語活動について、国語科を要しつつ、各教科等の特質に応じて、学校全体として取り組んでいますか	100	94.7
(18)	授業研究や事例研究等、実践的な研修を行っていますか	100	95.3
(19)	個々の教員が自らの専門性を高めるため、校外の各教科等の教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加していますか(オンラインでの参加を含む)	100	87.5
(21)	学校運営上の課題への対応に当たっては、各教職員(支援スタッフを含む)の専門性を活かせるよう適切な役割分担や連携協働をしていますか	100	99.2
(23)	教職員が困っているとき、管理職と教職員との間で随時相談できるなど組織的に対応する体制を構築していると思いますか	100	99.1
(25)	調査対象学年の生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか	100	88.2
(26)	調査対象学年の生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか	100	82.8
(28)	調査対象学年の生徒は、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいると思いますか	100	95.1
(31)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学習指導において、生徒が、それぞれのよさを生かしながら、他者と情報交換して話し合ったり、異なる視点から考えたり、協力し合ったりできるように学習課題や活動を工夫しましたか	100	95.0
(32)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業において、生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか	100	86.1
(33)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか	100	86.8
(37)	調査対象学年の生徒に対して、学級生活をよりよくするために、学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法等を合意形成できるような指導を行っていますか	100	94.2

(38)	調査対象学年の生徒に対して、学級活動の授業を通して、今、努力すべきことを学級での話し合いを生かして、一人一人の生徒が意思決定できるような指導を行っていますか	100	92.6
(39)	調査対象学年の生徒に対して、特別の教科 道徳において、取り上げる題材を生徒自らが自分自身の問題として捉え、考え、話し合うような指導の工夫をしていますか	100	97.1
(41)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、国語の授業で、学習状況に即して生徒のよい点や進歩の状況を積極的に伝えることを行いましたか	100	96.8
設問番号	質問内容	肯定	
		稚内市	全国
(42)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、国語の授業で、生徒に学習の状況について改善すべき点を伝え、改善できるように手立てを講じることを行いましたか	100	96.4
(43)	調査対象学年の生徒に対する国語の授業において、前年度までに、文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えることができるような指導を行いましたか	100	97.8
(47)	調査対象学年の生徒に対する数学の授業において、前年度までに、問題の答えを求めさせるだけではなく、どのように考え、その答えになったのかなどについて、生徒に筋道を立てて説明させるような授業を行いましたか	100	95.6
(48)	調査対象学年の生徒に対する数学の授業において、前年度までに、授業で、学習上つまづいた生徒に対する対応を行っていましたか	100	95.8
(49)	調査対象学年の生徒に対する理科の授業において、前年度までに、自然の事物・現象から問題を見いだすことができる指導を行いましたか	100	96.2
(50)	調査対象学年の生徒に対する理科の授業において、前年度までに、日常生活や社会における事象との関連を図った授業を行いましたか	100	97.7
(51)	調査対象学年の生徒に対する理科の授業において、前年度までに、問題に対して、既習の内容や生活経験を基に、予想や仮説を発想することができるような指導を行いましたか	100	93.9
(52)	調査対象学年の生徒に対する理科の授業において、前年度までに、観察や実験の結果を分析し解釈する指導を行いましたか	100	97.2
(53)	調査対象学年の生徒に対する理科の授業において、前年度までに、課題解決の過程における自分や友だちの学びの深まりや疑問に思ったことを振り返ることができるような指導を行いましたか	100	90.2
(54)	調査対象学年の生徒に対する理科の授業において、前年度に、生徒が観察や実験をする授業を1クラス当たりどの程度行いましたか	100	95.7
(55)	前年度に、教員が大型提示装置等（プロジェクター、電子黒板等）のICT機器を活用した授業を1クラス当たりどの程度行いましたか	100	92.5
(58)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか	100	82.8
(65)	教職員と家庭との間で連絡を取り合う場面で、コンピュータなどのICT機器をどの程度活用していますか	100	78.3

(6 6)	生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどの端末を、どの程度家庭で利用できるようにしていますか	100	49.5
(6 9)	前年度までに、調査対象学年の生徒に対する授業の中で、障害のある生徒を念頭に置いた指導上の工夫を行いましたか	100	96.9
(7 5)	コミュニティ・スクール等の仕組みを活用して、保護者や地域住民の意見を学校運営に反映していますか	100	83.4
(7 7)	コミュニティ・スクールや地域学校協働活動等の取組によって、学校と地域や保護者の相互理解が深まりましたか	100	89.0
(8 0)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、学校では、生徒に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えましたか	100	92.8
(8 1)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、家庭学習について、生徒が自分で学ぶ内容や学び方を決めるなど、工夫して取り組めるような活動を行いましたか	100	85.9
設問番号	質問内容	肯定	
		稚内市	全国
(1 6)	指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか	83.4	92.1
(2 4)	ストレスチェックの結果の活用や研修など、教職員自身の心身の健康状態につき振り返り対処する機会が提供されていると思いますか	83.4	90.9
(3 4)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けましたか	83.4	80.3
(4 0)	調査対象学年の生徒に対する指導に関して、前年度までに、学習評価の方針を生徒に示した上で、生徒の学習評価の結果を、その後の教員の指導改善や生徒の学習改善に生かすことを心がけましたか	83.4	95.8
(5 6)	教員がコンピュータなどのICT機器の使い方を学ぶために必要な研修機会はありますか	83.4	90.8
(7)	調査対象学年の生徒は、熱意をもって勉強していると思いますか	83.4	86.5
(8)	調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか	83.4	92.0
(2 7)	調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか	83.4	90.8
(3 0)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学習指導において、生徒一人一人に応じて、学習課題や活動を工夫しましたか	83.4	87.8
(3 5)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、教科等の指導に当たって、地域や社会で起こっている問題や出来事を学習の題材として取り扱いましたか	83.4	82.1
(3 6)	調査対象学年の生徒に対して、総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしていますか	83.4	91.5

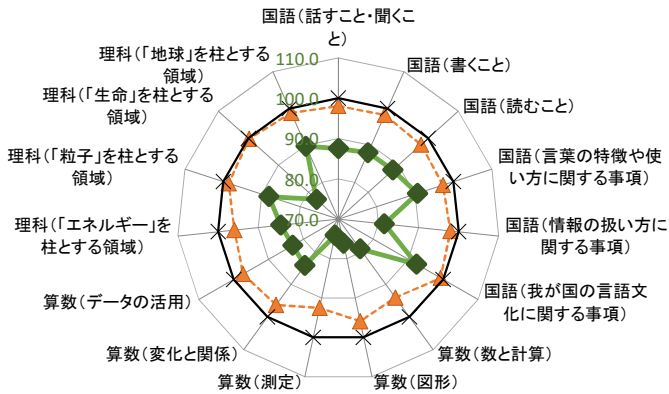
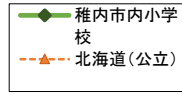
(4 4)	調査対象学年の生徒に対する国語の授業において、前年度までに、読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えることができるような指導を行いましたか	83.4	95.5
(4 5)	調査対象学年の生徒に対する数学の授業において、前年度までに、日常生活や社会における事象との関連を図った授業を行いましたか	83.4	89.6
(4 6)	調査対象学年の生徒に対する数学の授業において、前年度までに、観察や操作、実験等の活動を通して、数量や図形等の性質を見いだす活動を行いましたか	83.4	85.5
(5 9)	調査対象学年の生徒が自分で調べる場面（ウェブブラウザによるインターネット検索等）では、生徒一人一人に配備された PC・タブレットなどの ICT 機器をどの程度使用させていますか	83.4	71.2
(7 4)	教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図る取組を行っていますか	83.4	87.8
(8 2)	調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学校では、生徒が行った家庭学習の課題について、その後の教員の指導改善や生徒の学習改善に生かしましたか	83.4	84.0
(8 3)	令和 6 年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	83.4	94.0
(8 4)	令和 6 年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明をどの程度行いましたか（学校のホームページや学校だよりなどへの掲載、保護者会等での説明を含む）	83.4	83.4

○ 教科に関する調査の状況

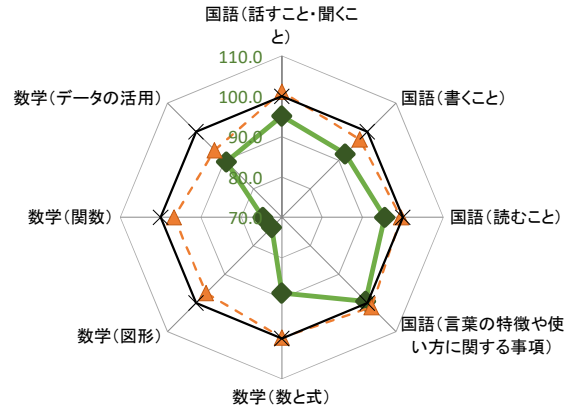
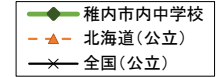
【レーダーチャート】

- ・教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものと(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)
- ・中学校理科の結果は、IRTスコアで表されるため、レーダーチャートに表示していません

小学校



中学校

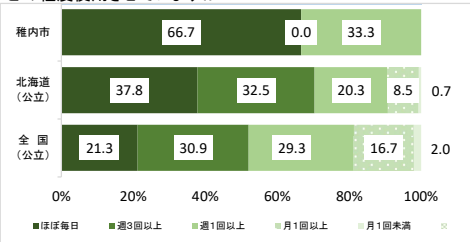


○ 質問調査の状況

小学校

<学校質問>

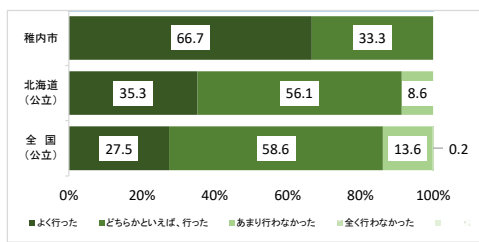
調査対象学年の児童が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面では、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか



中学校

<学校質問>

調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業において、生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたが



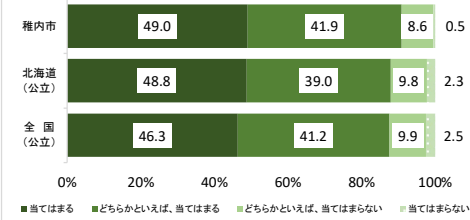
○ 調査結果の分析

- ・小学校において、児童が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面で、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をほぼ毎日使用したことにより、PC・タブレットなどのICT機器を活用する場面で、友達と協力しながら学習を進めることができると回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。
- ・中学校の授業において、生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れたことにより、授業や学校生活では、学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていると回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考えられる。
- ・小学校算数及び中学校数学の平均正答率が全国及び全道を下回っている状況は、算数[数学]の授業の内容はよく分かると回答した児童生徒の割合が全国及び全道を下回っていることが、要因の一つとして考えられる。

小学校

<児童質問>

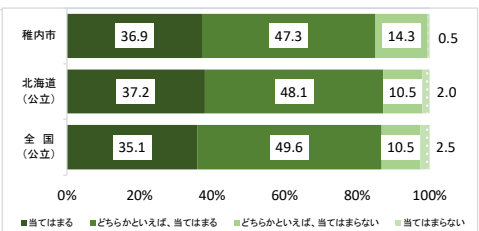
5年生までの学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか。(7) 友達と協力しながら学習を進めることができる



中学校

<生徒質問>

学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか



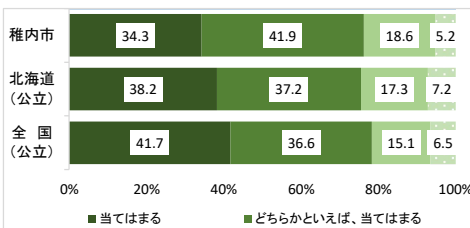
○ 稚内市の学力向上方策

- ・退職教員等による「放課後学力グングン塾」の実施
- ・ICT機器及びAIドリルなどのアプリ等の活用の推進
- ・学びの連続性を確保するための小中連携の推進

小学校

<児童生徒質問>

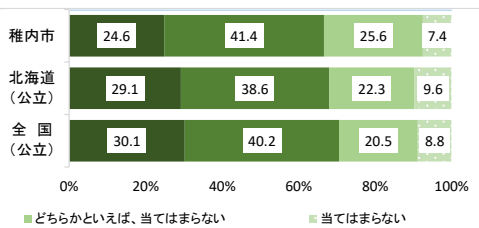
算数[数学]の授業の内容はよく分かりますか



中学校

<児童生徒質問>

算数[数学]の授業の内容はよく分かりますか





令和 7 年度
全国学力・学習状況調査結果
～概要と課題、そして改善に向けて～

令和7年9月作成

稚内市教育委員会学校教育課学校教育グループ

〒097-8686 稚内市中央3丁目13番15号